

地域政策課から、6月までの地域コミュニティ組織の活動状況を紹介します。

芦子地区

5月25日 ボッチャ大会

芦子地区まちづくり委員会のCグループ（地域振興分野）では、子ども会と連携してボッチャ大会を開催しました。まちづくり委員会の委員は、ゲームの審判員等として運営面で協力しました。

体育館内に3面のコートをつくり、2学年ずつ、地区対抗形式で試合を行いました。試合を重ねるごとに子どもたちの熱気も高まり、ゲームを通じて世代間の交流も深めることができました。



早川地区

5月31日 はやかわ親子フェスタ

早川地区まちづくり委員会の地域交流分科会では、PTAや体育振興会と協力し、親子フェスタを開催しました。授業の一環として行ったボッチャは、白熱した試合が繰り広げられました。また、当日は防災分科会の協力も得ながら豚汁をつくり、参加親子に振る舞いました。午後にも任意参加でボッチャを実施しましたが、多くの子どもたちが参加し、イベントを楽しむ親子の姿が見られました。





富士見地区

6月7日 防災講演会

富士見地区まちづくり委員会の防災分科会では、市防災対策課の津川専門監を招き、講演会を実施しました。当日は富士見地区にお住まいの方54名が参加し、富士見地区の特性を鑑みた講演として、地震が起こった際の被害予測や有事への備え方、また地区防災計画などについて学び、広く防災に関する知識を身につけるとともに意識啓発にもつながりました。



上府中地区

6月12日 農業体験学習（田植え）

上府中地区まちづくり委員会では、農業指導プロジェクトチームが主導で、郷土愛を育む取組の一環として、千代中学校・千代小学校と連携し、農業体験学習を行っています。今回は、千代中学校1年生を対象として、まちづくり委員会で管理する千代中カントリーファームで、田植えの体験を行いました。酷暑の中の作業でしたが、生徒たちは裸足で田んぼに入り感じる土の冷感や、初めて経験する稲を植える感触など、とても良い経験になったと喜んでいました。作業終了後にはかき氷が振舞われ、熱くなった体をクールダウンでき、大好評でした。（参加者：222名）





豊川地区

6月12日 健康麻雀教室

豊川地区まちづくり委員会の第1分科会（健康・福祉分科会）では、健康麻雀教室を開催しました。地域住民と委員を含めて30名以上が参加し、習熟レベルに応じて6つのテーブルに分けて行いました。熟練者が、経験の浅い人にルールを丁寧に伝えながら進めるなど、住民同士の交流を図りつつ、頭と指先を使って麻雀を楽しみました。



富水地区

6月16日 防犯パトロール

富水地区まちづくり委員会の防犯分科会では、午後2時に北ノ窪公民館に委員が集合し、北ノ窪、久所、仲沢の各自治会エリアを対象に防犯パトロールを実施しました。昼間の活動でしたが、のぼり旗を掲げて地域住民に対して「見えるパトロール活動」をPRするとともに、通学路での子どもSOS110番プレート（富水地区まちづくり委員会作成）の設置状況を確認し、傷んだものは交換しました。

